

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 徳重 秀人 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,306	6.3	847	3.9	841	2.4	555	1.3
29年3月期第2四半期	4,993	6.7	815	27.2	821	29.5	548	37.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 550百万円(1.3%) 29年3月期第2四半期 543百万円(35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	187.38	—
29年3月期第2四半期	185.03	—

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	12,940	9,740	75.3
29年3月期	12,840	9,442	73.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 9,740百万円 29年3月期 9,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,900	5.4	1,780	5.0	1,770	5.4	1,160	2.3	391.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期連結業績予想(通期)の1株当たり当期純利益は、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	2,970,000株	29年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	6,300株	29年3月期	6,073株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	2,963,860株	29年3月期2Q	2,964,338株

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成29年6月29日開催の第51回定時株主総会において、株式併合が承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施し、併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。
 なお、株式併合の影響を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下となります。
 - ・平成30年3月期の連結業績予想(1株当たり当期純利益) : 78円27銭
 - ・平成30年3月期の配当予想(1株当たり期末配当金) : 17円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では個人消費や設備投資が堅調に推移しており、欧州では企業部門、個人消費とも緩やかな回復基調で推移いたしました。また、新興国では中国等で景気を持ち直しの傾向が見られました。日本国内では輸出関連企業を中心に企業業績は順調であり、個人消費も良好な雇用環境を背景に消費者マインドが改善し緩やかな回復傾向で推移しました。

このような経済環境のなか、オフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機に使用される電子写真用キャリアの市場は、カラー機を中心に全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはないものの弱含みで推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロ向けは前年同期を上回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第2四半期の売上高は前年同期比6.3%増加の5,306百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は847百万円（前年同期比3.9%増）、経常利益は841百万円（前年同期比2.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は555百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、近年上市した商品を中心に需要が増加し、売上高は4,224百万円（前年同期比7.8%増）となりました。セグメント利益は、エネルギー価格の上昇と研究開発費の増加を増販益でカバーし1,002百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、売上高は1,081百万円（前年同期比0.7%増）となりました。セグメント利益は、原料価格増等により69百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に棚卸資産と預け金の増加により、226百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、125百万円減少いたしました。以上により、総資産は100百万円増加し12,940百万円となりました。

負債は、主に未払金が減少しましたので、196百万円減少し3,200百万円となりました。借入金の前連結会計年度末より50百万円減の250百万円となっております。

純資産は、297百万円増加し9,740百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.7%増加し75.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月7日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	288,007	322,308
受取手形及び売掛金	1,167,142	1,158,163
商品及び製品	1,100,150	1,168,903
仕掛品	791,459	839,518
原材料及び貯蔵品	442,774	426,343
繰延税金資産	122,543	124,520
預け金	2,684,983	2,788,232
その他	32,522	28,147
貸倒引当金	△766	△785
流動資産合計	6,628,816	6,855,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,530,805	4,515,093
減価償却累計額	△2,703,054	△2,746,469
建物及び構築物(純額)	1,827,751	1,768,624
機械装置及び運搬具	9,026,962	9,102,646
減価償却累計額	△6,913,648	△7,157,226
機械装置及び運搬具(純額)	2,113,314	1,945,420
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	196,913	196,913
減価償却累計額	△172,422	△177,862
リース資産(純額)	24,490	19,050
建設仮勘定	112,100	222,013
その他	520,724	535,897
減価償却累計額	△451,853	△468,274
その他(純額)	68,871	67,622
有形固定資産合計	6,006,727	5,882,930
無形固定資産		
その他	11,838	10,445
無形固定資産合計	11,838	10,445
投資その他の資産		
投資有価証券	17,477	17,295
繰延税金資産	156,011	156,040
その他	24,770	24,127
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	193,059	192,264
固定資産合計	6,211,624	6,085,640
資産合計	12,840,441	12,940,992

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	944,604	1,093,926
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	13,901	10,009
未払金	698,342	515,290
未払法人税等	360,724	282,934
未払事業所税	20,302	10,013
未払消費税等	104,323	82,469
賞与引当金	202,224	239,575
役員賞与引当金	36,000	-
その他	205,600	197,386
流動負債合計	2,686,023	2,531,603
固定負債		
長期借入金	200,000	150,000
リース債務	11,186	9,242
長期末払金	12,061	12,061
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	483,847	493,255
固定負債合計	711,633	669,097
負債合計	3,397,656	3,200,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	6,325,622	6,629,064
自己株式	△9,174	△10,008
株主資本合計	9,439,447	9,742,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,205	1,079
為替換算調整勘定	2,130	△2,843
その他の包括利益累計額合計	3,336	△1,764
純資産合計	9,442,784	9,740,291
負債純資産合計	12,840,441	12,940,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,993,964	5,306,152
売上原価	3,488,487	3,718,298
売上総利益	1,505,477	1,587,854
販売費及び一般管理費	689,633	740,041
営業利益	815,843	847,812
営業外収益		
受取利息	3,918	5,787
受取補填金	21,740	-
その他	3,303	4,102
営業外収益合計	28,963	9,890
営業外費用		
支払利息	900	606
為替差損	9,419	545
債権売却損	12,467	14,306
その他	629	1,243
営業外費用合計	23,416	16,701
経常利益	821,390	841,001
特別損失		
固定資産処分損	14,011	28,670
投資有価証券評価損	973	-
ゴルフ会員権評価損	7,000	-
特別損失合計	21,984	28,670
税金等調整前四半期純利益	799,406	812,330
法人税等	250,905	256,955
四半期純利益	548,500	555,375
親会社株主に帰属する四半期純利益	548,500	555,375

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	548,500	555,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	936	△126
為替換算調整勘定	△6,087	△4,974
その他の包括利益合計	△5,150	△5,101
四半期包括利益	543,349	550,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	543,349	550,274

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	799,406	812,330
減価償却費	404,974	410,627
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,742	19
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,530	37,351
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,000	△36,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,827	9,408
受取利息及び受取配当金	△4,008	△5,884
受取補填金	△21,740	-
支払利息	900	606
為替差損益(△は益)	7,978	△137
固定資産処分損益(△は益)	14,011	28,670
投資有価証券評価損益(△は益)	973	-
ゴルフ会員権評価損	7,000	-
売上債権の増減額(△は増加)	△22,453	7,547
たな卸資産の増減額(△は増加)	△106,102	△102,481
仕入債務の増減額(△は減少)	154,364	148,664
未払金の増減額(△は減少)	△15,141	△114,665
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,220	△21,854
その他	△4,964	8,272
小計	1,189,075	1,182,473
利息及び配当金の受取額	4,008	5,884
利息の支払額	△900	△606
法人税等の支払額	△152,866	△325,529
補填金の受取額	21,740	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,061,058	862,222
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△332,826	△413,631
有形固定資産の除却による支出	△8,544	△8,554
有形固定資産の売却による収入	-	6,767
補助金収入	10,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△331,370	△415,418
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△67,429	△5,836
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△109	△833
配当金の支払額	△222,326	△251,933
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,864	△308,603
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,323	△650
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	378,499	137,550
現金及び現金同等物の期首残高	1,931,678	2,972,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,310,178	3,110,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,919,812	1,074,151	4,993,964	—	4,993,964
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,919,812	1,074,151	4,993,964	—	4,993,964
セグメント利益	979,437	72,836	1,052,273	△236,430	815,843

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△236,430千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△236,597千円及び棚卸資産の調整額167千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,224,644	1,081,507	5,306,152	—	5,306,152
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,224,644	1,081,507	5,306,152	—	5,306,152
セグメント利益	1,002,227	69,381	1,071,608	△223,796	847,812

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△223,796千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△223,428千円及び棚卸資産の調整額△368千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成29年5月12日開催の取締役会決議及び平成29年6月29日開催の第51回定時株主総会決議に基づき、平成29年10月1日付で単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)及び株式併合(5株を1株に併合)を行っております。